

◆ 荒川市民パトロール隊との交流会を実施しました。

- 平成26年2月2日（日）10:30より、荒川知水資料館（アモア）の地域交流スペースにて、荒川市民パトロール隊の方12名と交流会を行いました。
- 交流会では、当事務所から、パトロール隊の現状や河川の基礎用語、事務所のトピックス等について説明を行った後、意見交換を行いました。
- 最後に荒川知水資料館（アモア）の見学を行い、交流会を終えました。



交流会の様子(事務所長あいさつ)



交流会の様子(意見交換等)



アモアの見学(企画展「荒川クリーンエイド20周年」)



アモアの見学(荒川放水路の歴史)

交流会で出された主な意見

○：荒川市民パトロール隊

●：荒川下流河川事務所

堤防強化工事の迂回路について

- 工事箇所の迂回路について、街中へ迂回する事が多かったが、最近では河川内で迂回できるよう配慮されている。
- 今年度の工事から、河川利用を考慮し、河川内に迂回路が確保できる場所は迂回路をつくるようにしています。

北区バーベキュー広場のタイル張りについて

- 北区のバーベキュー広場にあるタイル張りの箇所で、タイルが無くなっている。盗む者もいるようなので、警告看板を立ててはどうか。
- 北区で管理しているので、北区に伝えます。

福祉体験広場について

- 福祉体験広場は今後どの様になっていくのか。
- 福祉体験広場は廃止となりました。今後の利用について、足立区でも検討していますが、詳細は未定です。

ゴミマップ、ゴミの投棄について

- ゴミマップの対象に、ボランティアが收拾したゴミが記載されているが、違和感がある。不法投棄とは区別したほうがよい。
- 記載方法等について見直します。
- 堤防から見ると、看板の周囲にゴミが山積になっているところがある。看板の内容を知らない人は、ゴミを捨てて行くと思う。何とかならないか。
- 河川敷の不法投棄の収集は、これまで月1回でしたが、年明け以降は月2回とし、直ぐに撤去することで、このような不法投棄の誘発を抑えるようにします。

荒川の整備の方向性について

- 今後の荒川の整備の方向性について教えてほしい。
- 荒川下流域の地域性を考えると、洪水への備えはもちろん、地震への備えも進めていかなければなりません。水門の耐震化や、緊急用船着場の整備など、震災対策にも力を入れています。

転落防止について

- 水門の管理橋のフェンスで、隙間が広く、子どもが転落しそうな箇所がある。
- 定期的に職員が施設の安全性の点検を行っています。点検結果を踏まえ適切に対応していきます。

緊急用河川敷道路について

- 自転車緊急用河川敷道を利用しているが、進入防止柵が多くて走りにくい。
- グランド等を利用する一般の方が河川敷の駐車場に車を止めるため、緊急用河川敷道路を横断しています。その際、自動二輪を入れないうえに進入防止柵を設置しています。自転車を制限しているものではないので理解してください。

HP用の写真提供のお願い

- 日常のパトロール活動の中で撮影した写真でよいものがあれば送ってください。事務所HPのトップページに掲載します。